- 現在の景気:県内景気は、緩やかな持ち直し傾向が続いている。非製造業では、節約志向などの影響が出ているが、観光や飲食などの対面型サービス業の回復が続いている。製造業では、生産活動が横ばい圏内で推移している。この間、建設需要は、住宅をはじめ民間部門に建設コスト上昇や人手不足の影響がみられるが、交通インフラ整備などの公共工事請負額の増加を背景に、総じて底堅く推移している。
- 3 か月程度の見通し: 非製造業は、物価高や人手不足の影響を受けつつも対面型サービス業を中心に持ち直しの動きが続くほか、製造業は、横ばい圏内の推移が続くとみられる。ただし、米トランプ関税による不確実性が高い状態が続いている。
- 個人消費: ①底堅い。②3月の県内百貨店(存続店ベース)の売上は、前年同月比3.1%減と4か月連続で前年を下回った。化粧品や高額品などで底堅い動きが続く一方、日常使いの食料品や日用品において物価高の影響がみられている。4月は気温の上昇を受けて季節物衣料が好調だった模様。3月の自動車登録台数は、前年同月比11.7%増と3か月連続で前年を上回った。認証不正問題で販売が落ち込んだ前年の反動により、一般乗用車(同8.6%増)、軽乗用車(同20.0%増)ともに増加した。
- **住宅建築**: ①弱含み。②3月の新設住宅着工戸数は前年同月比27.7%増加し、4か月ぶりに前年を上回った。 持家(同36.9%増)、貸家(同25.4%増)、分譲(同22.8%増)いずれも増加した。
- 設備投資: ①堅調。②国土交通省の「建設着工統計」(非居住用)によると、3月の工事床面積(年度累計) は前年度比0.5%増、工事予定額は同5.2%増となった。ひまわりベンチャー育成基金(調査研究部門:千葉 経済センター)によるアンケート調査*では、24年度の投資実績は、23年度実績を7.0%上回って着地した。 25年度の期初計画は、24年度比43.4%減となっている。企業の投資マインドを示す増減企業割合は、3年連 続で「増加」と回答する先が多くを占めた後、25年度は「横ばい」との回答が5割弱となった。
- 公共工事: ①増加。②24年度の県内公共工事請負額は、前年度比15.2%増加した。国(同3.0%減)は減少したが、独立行政法人等(同83.7%増)、市町村(同10.2%増)、県(同6.8%増)は増加した。
- 輸出: ①増加。②3月の成田、千葉、木更津3港合計通関輸出額は、前年同月比15.1%増と17か月連続で前年を上回った。成田空港は、半導体等製造装置(同14.0%増)、科学光学機器(同14.9%増)が増加し、同18.5%増と16か月連続で前年を上回った。木更津港も、鉄鋼(同8.2%増)、輸送用機器(同5.9%増)の増加などにより、同8.3%増と3か月ぶりに前年を上回った。一方、千葉港は、化学製品(同11.8%減)の減少により、同23.8%減と2か月連続で下回った。
- 生産活動: ①横ばい圏内。②2月の県鉱工業生産指数(季調値、2020年=100.0)は、101.0(前月比0.6%上昇)と2か月連続で上昇した。食料品工業(同2.6%低下)が低下した一方、石油・石炭製品工業(同3.5%上昇)、化学工業(同0.2%上昇)が上昇した。
- **観光**: ①底堅い。②県内の観光・宿泊施設では、好調な入込が続いている。県内では、「あけぼの山農業公園 チューリップフェスティバル」(4月12日~13日、柏市)や「清水公園つつじまつり」(4月19日~5月6 日、野田市)など、季節の花々を楽しむ恒例のイベントが開催され、多くの人出で賑わった。また、潮干狩りが解禁となったふなばし三番瀬海浜公園では、GWに入った29日に約5千人が訪れるなど好調だった。
- **雇用情勢**: ①人手不足感が強い状態が続いている。②3月の有効求人倍率(季調値)は、前月と同水準の0.99 倍となった。有効求人数(前月比0.6%減)、有効求職者数(同0.6%減)ともに減少した。ひまわりベン チャー育成基金のアンケート調査*における雇用実績BSIは、大幅な「不足」超が続いている。

【トピックス】

- O 成田国際空港会社と千葉県は、空港と周辺地域を一体的に発展させる「エアポートシティ(仮)」構想を 推進する拠点として、「NRTエリアデザインセンター」を空港内に開設した(1日)
- 千葉県は、米国の関税措置発動に伴って、中小企業などを対象とした相談窓口を設置した(4 日公表)。 商工労働部が金融面の相談を担当し、経営面は県産業振興センター「チャレンジ企業支援センター」が、 貿易・海外投資に関しては、日本貿易振興機構(JETRO)の千葉貿易情報センターが相談を受け付ける。
- O 柏市と柏商工会議所、千葉銀行は、地域新電力会社「かしわパブリックエネルギー」を設立した(18日)。 26年4月を目途に市本庁舎や公共施設への電力供給を開始し、将来的には一般家庭への売電も行うとしている。
- 千葉県の副知事に、元千葉県総務部長の高梨みちえ氏が女性として初めて就任した(20日)。

^{*}調査実施時期:25年3月~4月。有効回答数170社。